

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	環境電磁工学特論第二		
英文授業科目名	Electromagnetic Compatibility2		
開講年度	2004年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-電子情報学専攻-選択科目		
開講学科・専攻	電子情報学専攻		
担当教官名	上 芳夫		
居室	西2-709		

公開E-Mail	授業関連Webページ
kami@ice.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
電気的環境問題を扱うEMCの問題は広範囲に及んでいるが、そのうち電子機器に関する課題をより深く理解する。

【前もって履修しておくべき科目】
環境電磁工学、電磁波工学、高周波回路、アンテナ工学

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
特に指定せず。

【授業内容とその進め方】
環境電磁工学第1での内容をベースに、電磁気学や回路学などに関係するEMC問題をジャーナル誌から適宜選択して取り上げる。授業は輪講形式とし、受講生の発表とディスカッション形式で行なう。

【成績評価方法および評価基準】
ディスカッションでの発表内容およびレポートによる評価。

電気通信大学 平成16年度シラバス

【オフィスアワー：授業相談】

メールであらかじめ連絡のうえ、協議する。

【学生へのメッセージ】

EMCの概念は今や社会問題化しており、これらの問題に答えられるように電磁気学的・回路論的な考え方を習得したり、また、研究上での課題に対するEMC問題へのアプローチの仕方などについても習得して欲しい。